

令和7年度 福井市森田中学校 スクールプラン



| | | |
|--|--|---|
| 【福井市学校教育方針】 学びをつなぐ・未来につなげる ～「つながる」を大切に した学校づくり～ | 【めざす学校像】 よき伝統を受け継ぎ、将来にわたって誇りをもてる明るい学校 【学校教育目標】 心豊かにたくましく、学びに向かい生き生きと活動する生徒の育成 【めざす生徒像】 伝統の4つの「気」の高揚 ○活気 めあてをもち、いきいきと取り組む生徒 ○根気 行動に責任をもち、最後までやり抜く生徒 ○覇気 真理を求め、励まし合い鍛え合う生徒 ○和気 互いの人格を認め、心の交流を図る生徒 | |
| 【校訓】 明朗 正義 剛健 | 【生徒の実態】 ○明るく人なつっこい ○何事にも真面目に取り組む ○自信をもって行動する生徒が少ない | |
| 【森田地区教育指標】 「いつでもできる どこでもできる森田の子」 ・すすんであいさつをしよう ・話をしっかり聞こう ・ていねいな言葉で話そう ・みんなで仲良くしよう ・自分のことは自分でしよう | | 【地域・保護者の思い】 ○森田地区の一員として、自覚と誇りをもつ ○社会に対応できる、生きて働く力や態度を育てる |
| 【研究主題】 「自ら学び主体的・対話的で深い学びに向かう生徒の育成」 ～「学びのつながりを感じ、学ぶことをたのしむ」教育を目指して～ | | |



| | | | |
|-------------|---|--|--|
| 重点目標 | 【わかる授業づくりとICTの活用】 ①「主体的・対話的で深い学び」とICT活用をつなげる教育研究の充実 ②個々の学習と協働する学習をつなげる授業改善 ③個に応じた学習指導の工夫と充実 | 【居場所づくりとキャリア教育の充実】 ①規範意識の必要性和自己肯定感・有用感をつなげる教育実践 ②夢や目標をもたせるための指導とそれに向けて努力する実践をつなげるキャリア教育 ③森田中学校で働く各種職員の連携強化 | 【家庭・地域や中学校区との連携】 ①森田小と本校をつなげる中学校区教育の充実と連携強化 ②地域の教育資源の活用と地域に根ざす活動をつなげる教育活動の開発と推進 ③九頭竜中学校につなぐ伝統と文化の見直し |
|-------------|---|--|--|



| | | | |
|---------------|---|--|---|
| 具体的な取組 | ・学習ルールや学習習慣の確立 ・基礎的・基本的内容の確実な定着と思考力・判断力・表現力の育成につながる授業づくり ・同教科、異教科での授業参観と研究会の開催 ・教科会の充実による課題や評価の在り方研究 ・タブレットを効果的に活用した教育活動の推進 | ・個々を尊重した個別支援の徹底 ・見通しある総合的な学習の充実 ・生徒会活動や学級活動等の主体的活動の推進 ・意欲的に取り組み、全体で努力し続ける覇気ある部活動の推進 ・森中スマートルールの徹底 ・SNSトラブルなどを回避する人権意識の高揚 ・いじめや不登校傾向生徒に対する連携した取組と相談室の充実 | ・地域人としての意識の高揚と地域貢献活動への積極的な参加 ・公民館と連携した互恵的ボランティア活動の推進 ・学年だよりや学校HP等による開かれた学校づくりのための情報発信 ・地域の人材や物的資源の活用と地域とつながる活動の推進 ・九頭竜中学校区への活動エリア拡充 |
| | 〈数値目標〉 ○わかる授業 90% ○授業への主体性 95% ○話をしっかり聞く態度 95% ○考えを深める道徳の授業 93% | 〈数値目標〉 ○楽しい学校生活 95% ○個々を大切にする指導 95% ○夢や目標をもっている 75% ○いじめ解消 100% | 〈数値目標〉 ○自郷土愛の涵養 95% ○場に応じた挨拶・言葉遣い 98% ○学校への相談しやすさ 80% ○教職員の適切な対応 95% |

| | |
|---------------|---|
| 【業務改善】 | ・職員への連絡や周知にタブレットを活用。 ・複数顧問制による負担軽減。 ・部活動の地域展開への積極的な取組。 ・実務内容的研究の推進。 ・年間8回の業務推進日の実施。 ・「ワーク・ライフ・バランス」の推進。 |
|---------------|---|